

佐賀大学版 I R エッセンス ①

～経営戦略に必要なPDCA遂行のための支援体制～

○ I R（Institutional Research の略）とは、直訳すると「機関調査」

大学運営（経営）のために計画策定、政策決定、意思決定を支援するような情報を提供するもの

○アウトカム評価の必要性

本邦の大学において教育分野での I R の重要性（内部質保証）が叫ばれている

○本学の I R は「PDCA サイクルの支援組織」としての位置づけ

学内からの様々なデータ分析やその提供依頼に対し、それらに対応した情報を提供し、または、コンサルティングを行うための支援体制を構築

○本学の I R の機能

計画策定・政策決定・意思決定・評価活動・レポート作成の各支援業務とこれらのための情報提供、データの収集管理・分析、個別テーマの調査・研究、コンサルティング機能

○本学版 I R における 4 つの視点

大学の三つの使命である「教育(教学)」、「研究(学術)」及び「社会貢献(地域・国際貢献、医療)」並びに「運営基盤」を I R の基本 4 項目として設定

佐賀大学版 I R エッセンス ②

～経営戦略に必要なPDCA遂行のための支援体制～

○本学版 I Rの活動開始に必要な組織等の編成・設置

☆プロジェクトチーム編成

- 学長室を中心とした教職協働チーム
- 初期（準備）段階における検討組織として平成23年9月編成
- 基本的な考え方などについて検討
- ソフトウェアの開発検討
- 文書（データ）検索・収集方法の開発検討

☆IR室（仮称）の設置

- 学長直下の組織として位置付け
- 平成24年7月を目途に設置
- 情報提供・コンサルティング機能のための教員（併任）、事務職員等の配置
- ソフトの開発

○IR用ソフトウェア開発にあたって

- ①文書検索・収集のためのシステムの開発
- ②各視点の出力イメージから既存データを生成し、派生的にバリエーションを追加
- ③基幹システムは、マイレージ方式を視野

佐賀大学版 I R マイルストーン（I R室設置までの道程）

H13.~H21.9

病院経営分析、
管理会計、デー
タベース構築等
の検討

H20
病院管理会計
システム
SagaCious 完成



黎明期

H21.10

佛淵学長
就任

- 大学運営組織
新体制
- ※大学の管理会
計作成指示
(財務課へ)

0年

H22.7

管理会計
勉強会

- 学長、事務局
長、財務課職
員等 数名

9ヶ月
経過

主な情報発信

【学内向け】

- 大学運営
- IT活用による業務改善
- 管理会計の必要性

萌芽期

H23.4

コアメンバー
IR検討開始

- 学長、事務局
長、
職員数名

1年6ヶ月
経過

H23.9

IR-PT設置

- 教職協働PT
(学長含) (13名)
- 事務PT (7名)
- ◇拡充メンバー
(約30名)

2年
経過

主な情報発信

【学内向け】

- IR検討経過の情報提供
- 経営協議会等での意見交換

【学外向け】

- 文科省等への学長説明
- 山梨大ー学長講演 (H23.10)
- 九州地区国立大事務局長等勉強
会 (H24.6)

始動期

H24.7

I R室設置

- 学長
- 教職協働室員 (17名)
- ◇拡充(事務)メンバー (36名)

2年9ヶ月
経過

主な情報発信

【学内向け】

- 設置規則、内規等の策定
- 理事室への諮問

【学外向け】

- 大学マネジメントセミナー、国大協
トップセミナー事例紹介等ー
学長講演 (H24.7・8)
- 複数の国立大との勉強会
(H24.11・12)

活動期

3. インスティテューショナル・リサーチ (IR) 室 ～IR室体制の見直し～



H29.4.1現在

学 長

IR 室 16名

室 長

教 授
アドミッションセンター

副室長

係 長 【専従】
企画評価課 IR 主担当

室 員 14名

事務局長

講 師
医学部附属病院
医療情報部

教 授

全学教育機構
高等教育開発室

教 授

医学部附属地域医療
科学教育研究センター

教 授

工学系研究科

教 授

産学・地域連携機構
地域連携部門

教 授

総合情報基盤センター

経営基盤視点

教学視点

学術視点

社会貢献視点

IT(DB・連携)

課 長 医事課

専門職 経営戦略室
係 長 財務課
副課長 経営管理課

係 長 就職支援課

副課長 研究協力課

課 長 社会連携課

IR室+拡充メンバー
学長以下 総計62人
(うち事務職員54人)

拡充メンバー(情報収集体制)45名

調整・連携 2名 企画評価, 総務

目標・計画, 評価, 大学ポートレート関連 7名

企画評価, 総務, 医学部事務部総務

人事・人件費等関連 4名

人事

財務・施設関連 4名

財務, 企画管理

病院関連 7名

医学部事務部総務・経営管理・医事

教育関連 9名

教務, 学生, 入試, 就職支援,
医学部事務部学生サービス

研究関連 4名

研究協力

社会貢献・国際関連 4名

社会連携, 国際

情報基盤関連 4名

情報管理, 情報図書館, 医学部事務部医事

左記+専門部会
学長以下 総計74人
(うち事務職員55人)

経営基盤部会 8名

- IR室(経営基盤視点室員)
- 拡充(人事・企画管理・医学部事務部経営管理課)

教学部会 8名

- IR室(教学室員 IR室長)
- 拡充(教務 就職支援)
- 教務専門(兼)全学機構教授
- 学生支援(学生支援室講師)
- キャリア教育(キャリアセンター准教授)

学術部会 8名

- IR室(学術視点室員)
- 拡充(研究協力)
- 教育教授
- 芸術地域デザイン教授
- 経済教授
- 医准教授
- 農教授

社会貢献部会 8名

- IR室(社会貢献視点室員)
- 拡充(社会連携)
- 社会貢献(医准教授)
- 国際貢献(医教授)
- 産学連携(産学副機構長 産学教授 教育事務長)

佐賀大学版 I R 完成イメージ（概要）

～経営戦略に必要なPDCA遂行のための支援体制～

教学（教育）

【データ提供】

教育・学生情報分析

【支 援】

学生アンケート、レポート
作成 等

【関連定期報告書等】

学校基本調査、入試統計、
就職統計、内定状況 等

学術（研究）

【データ提供】

研究業績、外部資金獲得等
分析

【支 援】

研究業績データ集約管理、
知的財産管理状況作成 等

【関連定期報告書等】

PD雇用状況等調査、寄附
実績等調査、産学連携等
実施状況等調査 等

社会貢献

【データ提供】

地域・国際貢献活動状況分析

【支 援】

各種レポート（報告書）
作成等

【関連定期報告書等】

地域貢献度全国調査、留學
生調査等、国際研究交流状
況調査、環境報告書 等

経営基盤

【データ提供】

経営分析、定数配置分析

【支 援】

年度計画AP、実績報告書、
財務レポート、職員定数管
理等

【関連定期報告書等】

実績報告書、財務諸表、給
与水準の公表、学校経費調
査、施設実態調査 等

依 頼

（データ分析・提供等）

情 報 提 供 ・

コンサルティング

インスティテュショナル・リサーチ (IR) 室

☆データ収集・管理

☆シミュレーション機能

☆分析手法等の開発・研究

パネル調査、相関、クラスタ・因子分析、ベンチマーク 等

☆教職協働による人員配置

IR Institutional Research （機関調査）とは

大学運営（経営）のために計画策定、
政策決定、意思決定を支援するよう
な情報を提供すること

IRは目的ではなく手段である

◆ 情報提供機能：

- 正しい現状認識
- 正当な評価
- 的確な戦略・戦術

◆ 影響機能：

- 現場のモチベーション向上
- ★ 頑張っている人が評価され、
さらに頑張れる
- ★ やる気が出る、せざるを得
ない

文 書 検 索 ・ 収 集

文書（データ）蓄積

※リンク（参照）or 取込

既存「事務システム」等

（統合認証、人事給与、学生総合情報の各システム 等）

I R データの活用事例と出版物の紹介

学内へのデータ公開～情報提供機能と影響機能～

作成データ，用語集などを学内教職員限定で公開

佐賀大学IR室（学内限定のページです）
Saga University Institutional Research Office

佐賀大学IRとは 気になることば(用語集)

IR データ集

表示する項目
を右の中から
お選びください

IR データ集(学内限定)

運営基盤
Management Foundation

教育・学習
Education and Learning

学術
Science and Research

社会貢献
Social Contribution

まとめて表示
Data Sample ALL

佐賀大学の～これまでとこれから～

佐賀大学の取り組み

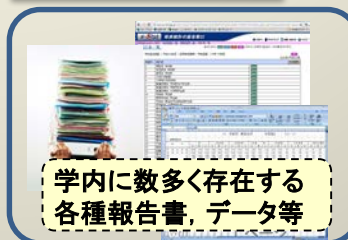


大学改革実行プラン⇒佐賀大学改革プランへの対応

根拠データに基づき，本学の特色・強み，及び課題を抽出

(作業イメージ)

佐賀大学版IR



学内に数多く存在する
各種報告書，データ等

データ
提供

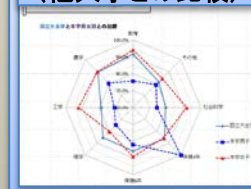


◆ 情報提供機能
◆ 影響機能

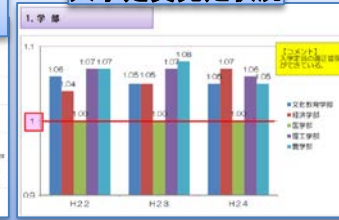
データ
出力

データ作成例

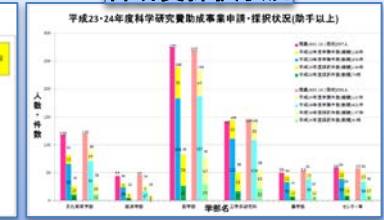
卒業状況
(他大学との比較)



入学定員充足状況



科研費採択状況



学長経費（評価反映特別経費）へのデータ活用

【活用例】 本学の特色，強みを生かした取組の推進，強化に向けた
インセンティブの付与

【配分方針】

本学の特色，強みを生かした取組を推進するため，部局の当該取組と
PDCAサイクルに基づく成果(アウトカム)に対する評価(事業の評価)及び
IR機能を活用した情報に基づく評価を行い配分

【評価対象】

(1)事業の評価

教育や研究，社会貢献等の諸活動における部局の特色や強みを生かした
取組とその成果

(2)業務の評価

部局における諸活動の成果に関する IR室から提供する情報

IR関連書籍第二弾!! 「大学マネジメントとIR」 ～最適なKPIの設定を目指して～

大学版IRの導入と
活用の実例



2015.2
佐賀大学前学長
佛淵孝夫 著
実業之日本社

大学マネジメントとIR

最適なKPIの設定を目指して



2015.9
国立大学法人佐賀大学IR室 編集
定価：本体1,389円＋税

今回は，定性的IR，QI，KPIを中心に
マネジメントツールとしてのIRを解説

本書に関するお問い合わせは，

佐賀大学IR室

Tel:0952-28-8814